



昨年3月に稼働した2nd物流センター

1st発生の規格
ンダリと呼ばれるメーク
う。

外品や、国内外メーカー
の地金製品の売買を行
う。
ヤードは1st(大阪
市此花区)と2nd(神
戸市中央区)の2物流セ
ンター。敷地1万平方メ
ートルの1stは入出荷と加工
処理のほか、危険物貯蔵
所を置く。今月に

輸出入拡大へ準備着々

仕入れ・販売比率は国
内70%、海外30%。扱い
内容はスクラップ80%、
地金20%の割合。201
1年2月期決算では売上
高100億円を見込む。

【沿革】
1979年に大阪商事
会社概要
(桐山 太志)

▽社長=藤田國廣
▽本社所在地=大阪市
西区京町堀3-5-6
▽電話=06-6448
151511
ツトなど

特金スクラップの月間取引量は約20
00t。ニッケル系、コバルト系、チタ
ニム、モリブデン、ジルコニウム、タング
ステンなどのレアメタルやスパークロイのスクラッ
ップを主に扱う。

まだ、セカ
ンダリと呼
ばれるメーク
う。

から主力ヤードとして稼
働している。
ピーチ時の9割近い月間
仕入れ・販売比率は国
内70%、海外30%。扱い
内容はスクラップ80%、
地金20%の割合。201
1年2月期決算では売上
高100億円を見込む。

たが、足元の扱い数量は
2000tまで戻った。
充実を図る。
【沿革】
1979年に大阪商事
会社概要
(桐山 太志)

▽主要納入先=日鉄商
事、富士特殊金属、陽鋼
物産、神戸製鋼、多木化
学、三菱マテリアル、日本
重化学工業
▽主な設備=クレーン
7台、計量器17台、破碎
機3台、危険物屋内貯蔵
所、危険物一般取扱所、
保税蔵置場、自動倉庫(6
00t)、放射線感知ゲー
ト2台、プラズマ切断ビ

非鉄スクラップファイル

(7)



藤田社長

は保税蔵置場(453平
方メートル)を開設し、輸出入
業務の拡大を図る予定
だ。
1万3000平方メートルの
2ndは600t収容の
自動ラックを備え、昨春
完成した。

【今後の課題と方針】
リーマン・ショック前
後は数量急減に見舞われ
て取引ネットワークの
相場や需給の変動にも強
い体質をつくっていきた
い」(藤田社長)。

今年4月には官公庁入
札許可を取得しており、
海外との保税取引と合わ
せて取引ネットワークの
運営を拡大した。

「スクラップはむしろ
と生産性がないもの。安
定した品質、数量、価格、
品ぞろえの供給体制をつ
くるため、仕入れソース
と販路を国内外に広げ、
相場や需給の変動にも強
い体質をつくっていきた
い」(藤田社長)。

▽事業内容=非鉄金属
の販売とレアメタル、ス
パークロイなどの金属
資源の回収、再生、販売
▽他の事業拠点=東京
営業所、1st物流センタ
ー、2nd物流センター
▽従業員=46人
▽資本金=2億629
8-5757
▽URL=http://w
ww.raremetal.co.jp/
▽資本金=2億629

として会社設立。01年に
本社ビルが完成し、05年
に1st物流センターが
完成した。06年には東京
営業所を開設するとも
に、ビジネスをメタル全
般に広げるべく「メタル
ドウ」に社名を変更。09
年3月に現在の2nd物
流センターが稼働し、業
務の拡大を図る予定
だ。

▽FAX=06-6444